

《参考資料》

- 1) 佐々木治一郎:①がん薬物療法の種類と目的.佐々木治一郎,益田典幸(監):
がん化学療法の看護.ヴァンメディカル.2018;15-16.
- 2) 野村久祥:抗がん剤暴露の予防について.坪井正博(監):ナースのためのやさしくわかるがん化学療法のケア第2版.ナツメ社.2018;29-32.
- 3) 古瀬純司:ざっくり解説!ケアにつながる薬の種類と特徴.古瀬純司(編著):がん化学療法の薬-抗がん剤・ホルモン剤・分子標的薬・支持療法-はや調べノート 2017・2018年版.がんナーシング.2017;10-13.
- 4) 市川度,今高博美,他:患者ケアに役立つ抗がん薬の知識.市川度(編著).がん薬物療法の副作用ケアとことん攻略本.がんナーシング.2016;32.8-18.
- 5) 岩瀬弘敏:抗がん剤とのつきあいかた.岩瀬弘敏(監).抗がん剤治療と上手につきあう本.日経メディカル.2016;7-11.
- 6) 陶山浩一:がん治療にはどんな方法がありますか?.岩瀬弘敏(監).抗がん剤治療と上手につきあう本.日経メディカル.2016;14-15.
- 7) 陶山浩一:抗がん治療は何のために行うのですか?.岩瀬弘敏(監).抗がん剤治療と上手につきあう本.日経メディカル.2016;16-17.
- 8) 陶山浩一:抗がんの副作用はどうしておこるのですか?いつ頃からおこりますか?.岩瀬弘敏(監).抗がん剤治療と上手につきあう本.日経メディカル.2016;18-20.
- 9) 山本豊:抗がん剤の副作用にはどんな症状がありますか?.岩瀬弘敏(監).抗がん剤治療と上手につきあう本.日経メディカル.2016;22-25.
- 10) 井上容子,中島和子:化学療法の治療効果と副作用.三嶋秀行(監):キードラッグ&副作用別そのまま使えるがん化学療法患者説明ガイド.がんナーシング.2015;10-14.
- 11) 佐々木常雄,岡元るみ子(監):そこが知りたい!がん化学療法とケア Q&A 第2版.総合医学社.2014.
- 12) 荒井保明(監):国立がん研究センターあなたは受けられる抗がん剤治療.主婦の友インフォス情報社.2013.
- 13) 一木龍彦:下痢,第10章医薬品開発の流れ 医薬品開発の概観.大橋靖雄,渡辺享,他(編):がん臨床試験テキストブック.医学書院.2013;112-113.
- 14) 長谷川久巳:下痢,便秘.濱口恵子,本山清美(編):がん化学療法ケアガイド(改訂版).中山書店.2012;164-179.

- 15) 田口哲也(監)阿南節子,櫻井美由紀,他(編著):イラストでわかるがん治療とサポーターケア.じほう.2012;6-11,68-69.
- 16) 藤野邦夫(著),北海道がんセンター(監):がん医療・抗がん剤治療のすべて.小学館.2012.
- 17) 佐々木常雄(監):第1章知っておきたい抗がん剤治療の基礎知識.抗がん剤の作用・副作用がよくわかる本.主婦と生活社.2007;10-38.
- 18) 静岡県立静岡がんセンター:抗がん剤治療と脱毛 第7版.2018.
- 19) 静岡県立静岡がんセンター:抗がん剤治療と眼の症状 第8版.2019.
- 20) 静岡県立静岡がんセンター:抗がん剤治療と皮膚障害 第6版.2018.
- 22) 静岡県立静岡がんセンター;抗がん剤治療と末梢神経障害 第2版(5).2018.
- 23) 静岡県立静岡がんセンター:抗がん剤治療における骨髄抑制と感染症対策 第1版(3).2018.